

留学生生活で感じたこと

ニメーション

幼いころテレビで日本ドラマを見たことが
きっかけで日本が好きになりました。日本の
美しいを見ていつか桜の国へ行くと心を決ま
りました。その夢がかなってもうそろそろ1
年半年間たちます。桜、紅葉、雪と言った季
節的变化を見たり感じたり過ごしている
生活、本当にすばらしいです。スカイツリーの
技術の高さ、港から見える景色の美し
さ、奈良の空気の爽やかさまた京都の古歴
史の大切さなど日本の色々な地域の様々が特
色この短い時間にまで知ることができ
ラッキだと思ります。今から5年前も考える
とこれは夢でも思ふがかつたほどぬきがけ
とです。色々な国の学生たちと仲良しくなっ
て元談したり勉強にも勉強以外の活動をした
り組ごして1年間は本当に面白いです。それ
は私が死ぬまで忘れない懐しい思い
出します。1違ひありません。

日本に来てことで自分の生活がまるで変わ
りました。つまり新しい生活が幕を開けた
す。はしの使い方からアルバイトに至るまで
新しい経験ばかりました。新しく社会で留学
生として生活に慣れるまでとても大変でした。
日本の寒さはがまんできたりほど辛いです。
間違えや失敗したところを数えきれないほど
あります。国では一人暮らしに慣れていなか
実験にしました。一人暮らし自由な一方で寂しさ
と充分に感じました。米斗理からして大変で
す。アルバイトしながら勉強するのは簡単じ
かやうですがアルバイトで日本語の勉強が
く様々人々の考え方をつかうできました。
漢字圏の出身いや少しので漢字はやがり難
いです。でもJLPTのN2試験合格しました
と飛んで上かりたくなりました。それしかった
す。日本に来て初めて家族の大切さに気がつ
きました。母が作ってくれたおいしい米斗理
を食べたり父のお金で買い物したり人生を
軽く過ごしました。留学したからこそ自分の親

の苦勞^{くらう}をわかるようになりました。日本人ほど時間^{じかん}を有効^{ゆうこう}に使う人たちにはかないありませんと感じます。日本人ほどんどやさしいで、しかも同じ国^{くに}の人々も考え方^{おもまか}が違うと思^{います}。私は今まで理解^{りやく}はもつて最重要^{じゅうじょう}なものはこの世界で二つの種類^{しゅるい}の人しかいません^{Yううこと}です。それは黒い人と悪い人^{ひと}です。南アフリカから来た私の黒っぽい肌^{はだ}を見て笑^つた人も肌^{はだ}の色^{いろ}だけで差別^{さべつ}する人も少なくてかつたです。外見^{がいみん}を見て人はなんだんするのはよくあります。どうのか考えさせられました。

静^{しず}かにそのまま流れている川より岩^{いわ}の木^木と障壁^{しようへき}を通り流れろ川が流れます。どうか。こんなに生活^{せいかつ}を異にする問題^{もんだい}があると解決^{けげん}したりすると人生^{じんせい}の価値観^{かじかん}も上^あがるのか当たり前^{あたりまえ}です。私は忘^めっぽい性格^{じ牲}で朝^{あさ}起きるのが苦手^{くわい}があります。失敗^{しっぱい}したことでもがっかりして落ち込んだ事件^{じけん}もたくさんあります。でも私は自分自身に^も負^ふ

私はついに元気になりました。これから苦学し
己も自分の目的に向かってがんばり続けます。
日本に留学したことで私の自身も成長しまし
た。今まで私の自分の成果についてとても満
足しています。将来は日本で就職することです
す。私は一人がことわざあつても諦めず常に全こ
目的を成就するまでがんばりぬくつもりです。